

流れ藻モニタ 今期観測実績 (2023年12月～2024年5月)

流れ藻モニタ

<https://www.eorc.jaxa.jp/JASMES/FAI/>

GEE版流れ藻モニタ

<https://gcomcrestec-l1b-check.users.earthengine.app/view/fai-kyushu>

目次



◆ 今期の実績(2023/12～2024/05)

1. 今期に観測された流れ藻
 - a. 流れ藻観測レポート実績
 - b. 顕著な事例
 - c. 昨年度との比較

1. 今期に観測された流れ藻
 - a. 流れ藻観測レポート実績
 - b. 顕著な事例
 - c. 昨年度との比較

1-a. 流れ藻観測レポート実績



□ 流れ藻モニタ(<https://www.eorc.jaxa.jp/JASMES/FAI/>)

✓ 毎月、流れ藻観測レポートを公開

- 2023/12
 - 顕著な高FAI浮遊物は観測されなかった。
- 2024/01
 - 顕著な高FAI浮遊物は観測されなかった。
- 2024/02
 - 上海沖に高FAI浮遊物が観測された。
- 2024/03
 - 上海沖、黄海、九州近海において高FAI浮遊物を観測した。
- 2024/04
 - 継続して上海沖、黄海(済州島周辺)において高FAI浮遊物を複数観測した。
 - 4/1に九州近海で広範囲に広がる高FAI浮遊物を観測した。
- 2024/05
 - 継続して上海沖、黄海(済州島周辺)において高FAI浮遊物を観測した。
 - 5/29に山東半島周辺で高FAI浮遊物を観測した。

1-b. 今期の顕著な観測事例

□ 2023/12-2024/5の流れ藻観測状況において、中国・日本近海で見られる流れ藻を以下3地域に区分し、確認した。

① 上海沖

- 2024/02 ごろから小規模な高FAI浮遊物が観測され始めた。
- 2024/03には東シナ海南部の高FAI浮遊物が観測された。
- 2024/04-05には、杭州湾からやや北部、下記の黄海周辺に近い範囲で高FAI浮遊物が観測された。

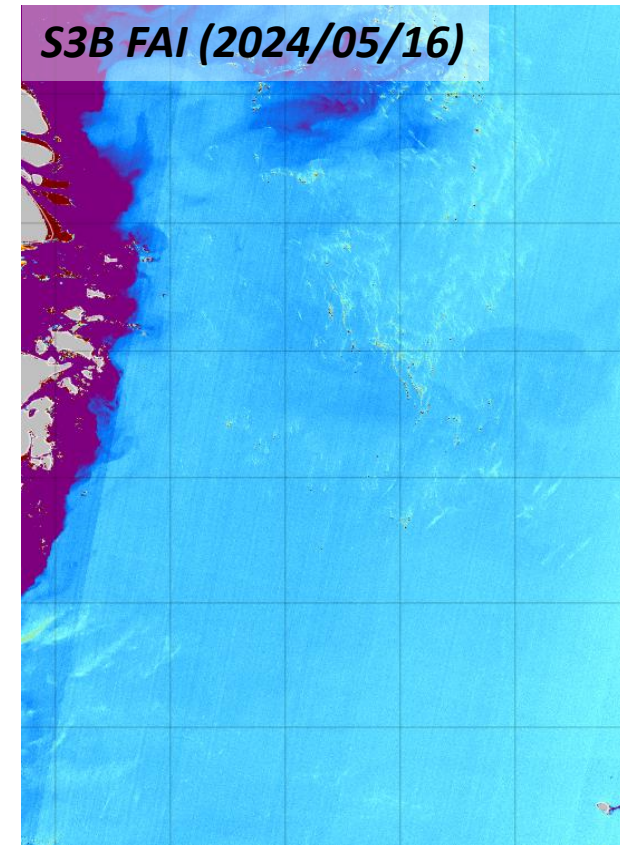
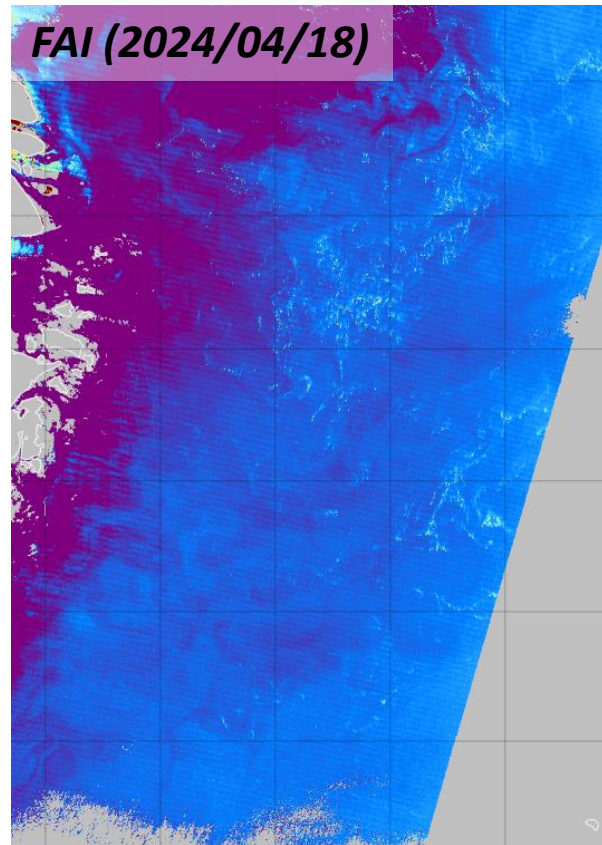
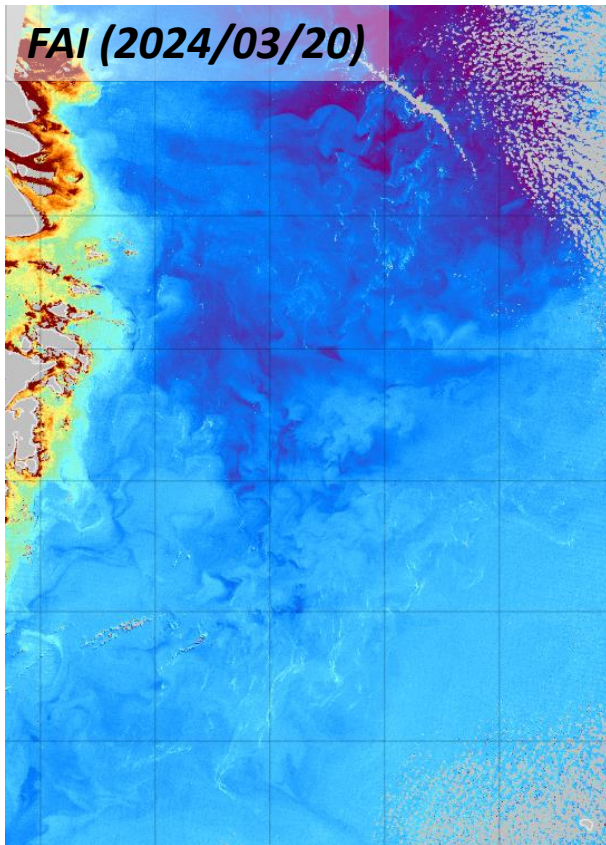
② 黄海(遼東半島・山東半島周辺を含む)

- 2024/03 以降、済州島西部で高FAI浮遊物が継続的に観測された。
- 2024/05/29 には、山東半島周辺で高FAI浮遊物が観測された。

③ 九州沿岸

- 2024/04に九州近海で、比較的広範囲に分布する高FAI浮遊物が観測された。
- 2024/03-04には、屋久島周辺で小規模な高FAI浮遊物が観測された。

1-b. ①上海沖

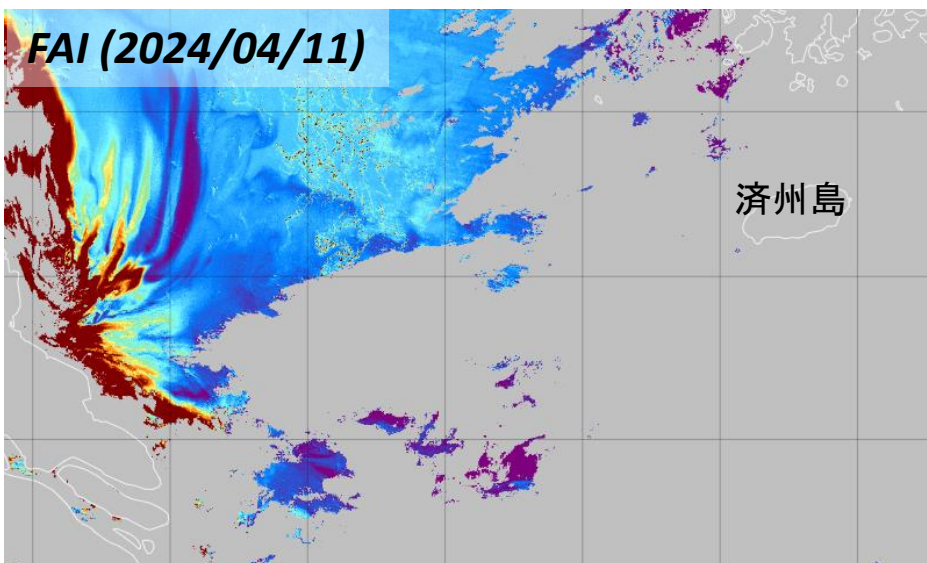
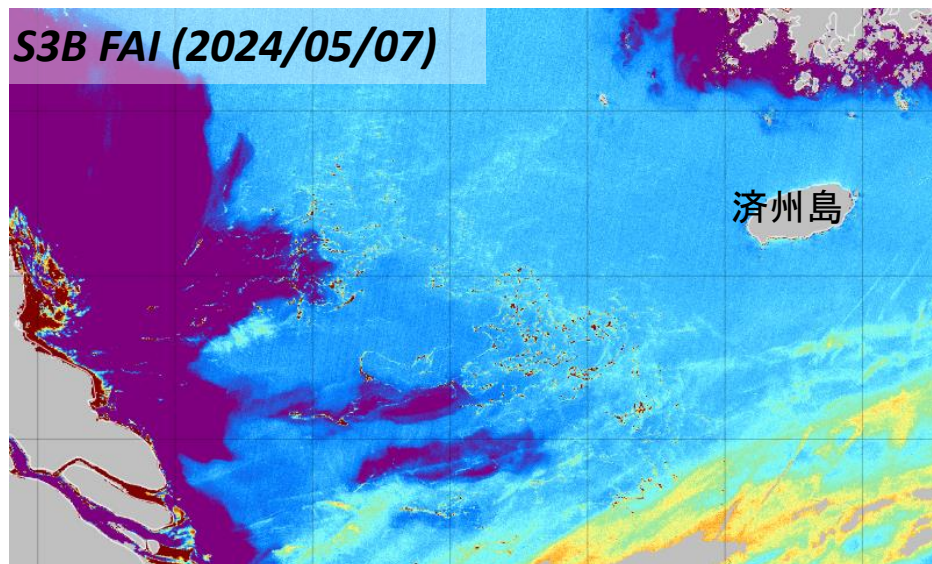
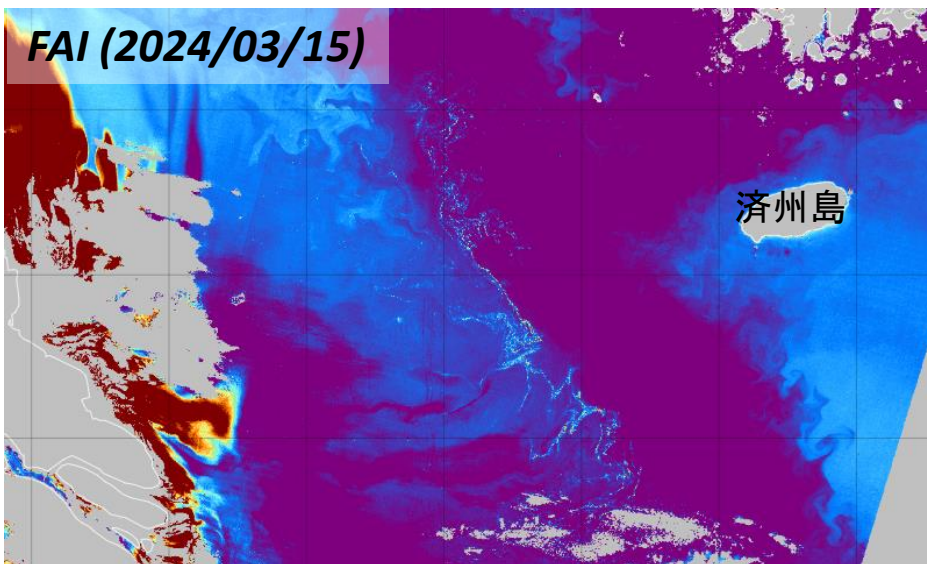


杭州湾を中心に、FAI浮遊物が高頻度に確認できた。

3月ごろから高FAI浮遊物は観測され始めたが、例年と比較して杭州湾周辺よりもやや東側に分布することが多かったと考えられる。

また、5月になると次ページ以降に掲載した黄海周辺の北部に高FAI浮遊物が分布する様子が見られた。

1-b. ②黄海（遼東半島・山東半島を含む）



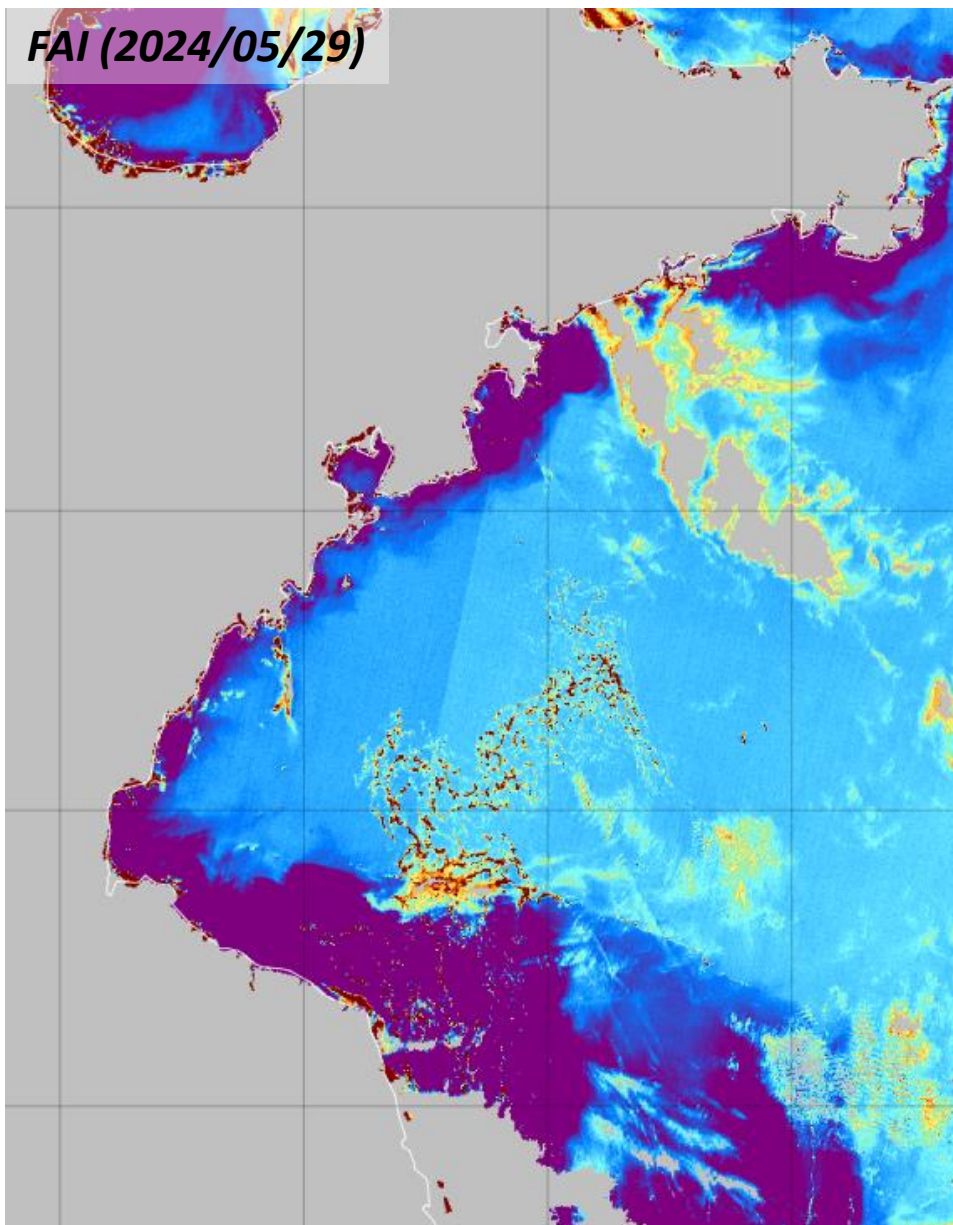
3月から5月にかけての長期間にかけて、高FAI浮遊物が済州島西に分布する様子が観測できた。

例年と比較して、済州島西での観測事例は多かったと考えられる。

1-b. ②黄海（遼東半島・山東半島を含む）



FAI (2024/05/29)

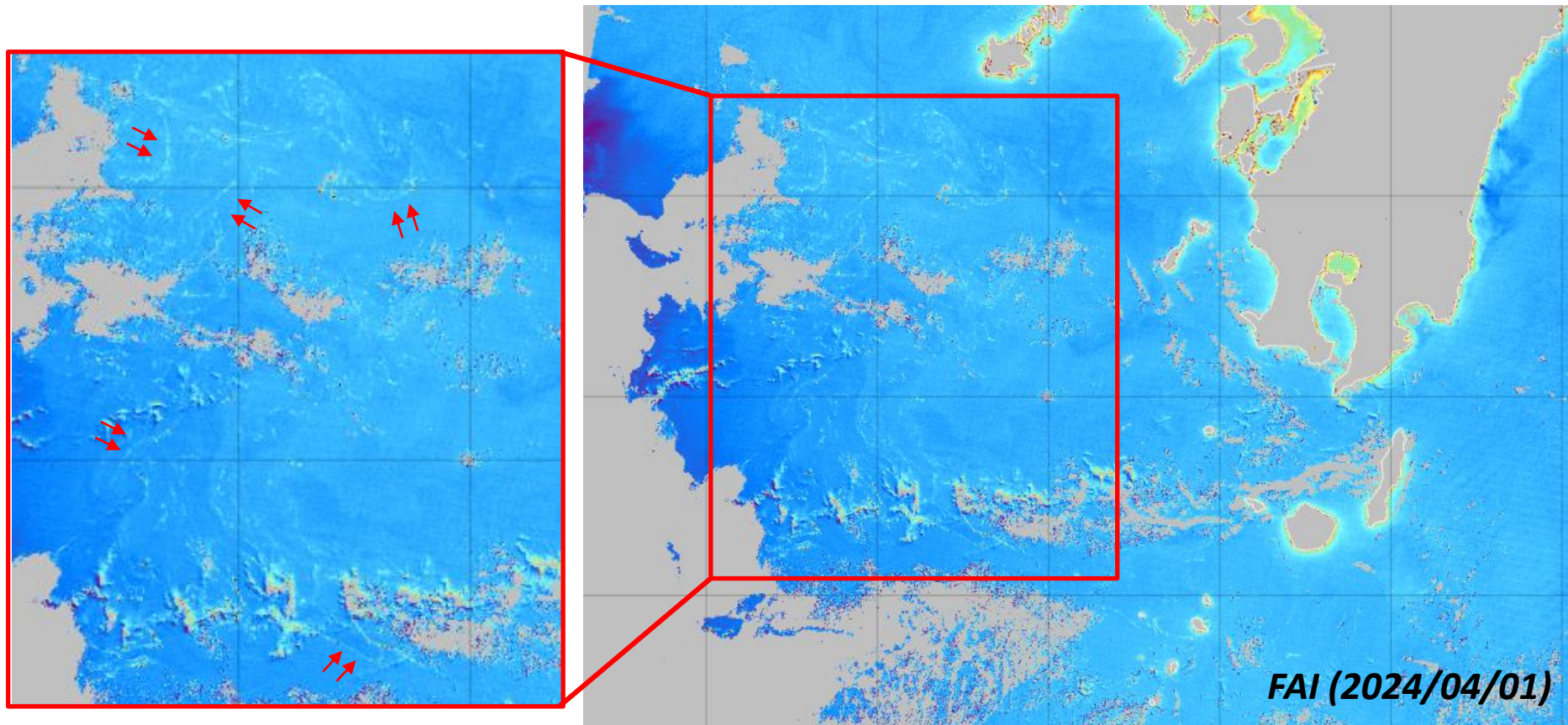


前ページの掲載事例とは異なり、
2024/05/29には山東半島周辺に
高FAI浮遊物を確認することが出来た。

FY2023では、済州島よりも北方（黄海中央）
での観測事例が多かったが、
今期はこの1事例のみであった。

1-b. ③九州近海

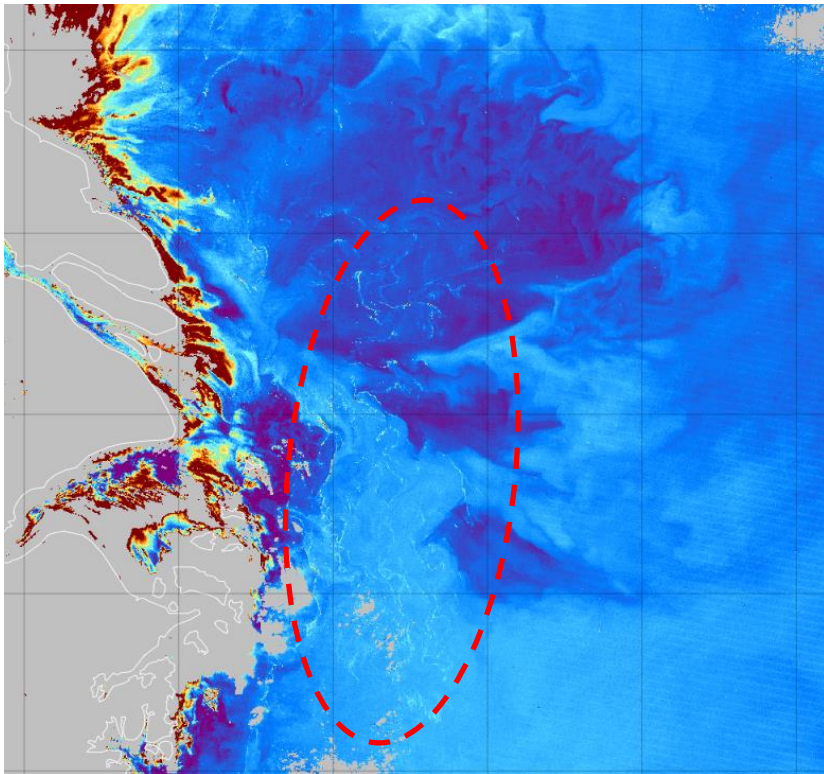
画像は掲載していないが、2024年3月には屋久島周辺での観測が2事例あった。
また2024年4月には、九州近海の広範囲に分布する高FAI浮遊物が観測できた。



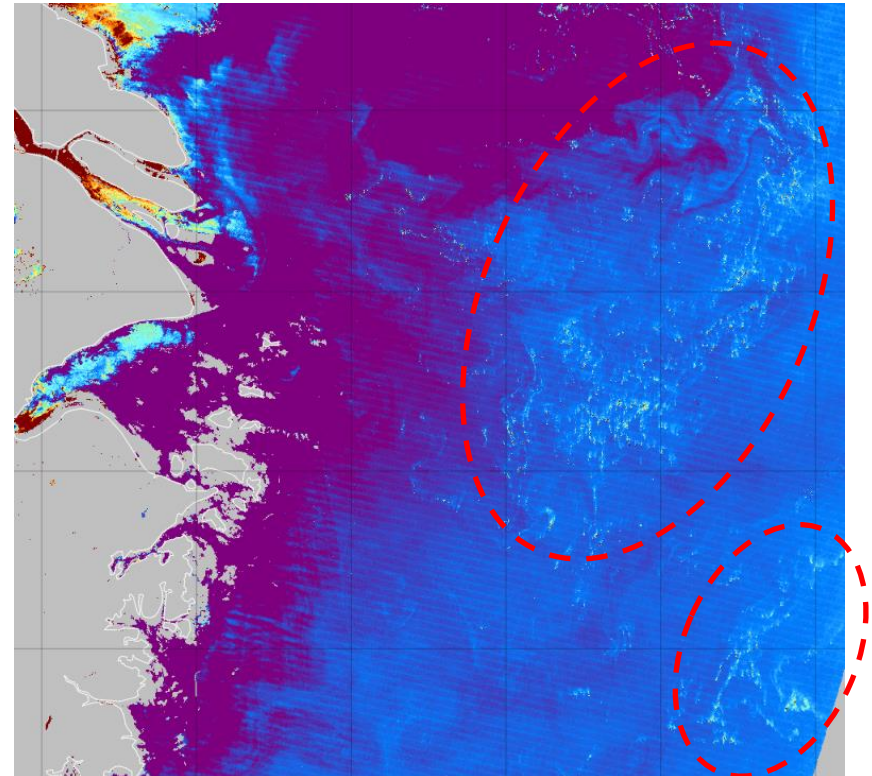
1-c. 昨年度との比較：上海沖

- 上海沖において今期にGCOM-Cで観測された流れ藻が昨年度と比較し、どのような分布であったか観測画像の一例を示す。

2023/04/26



2024/04/18

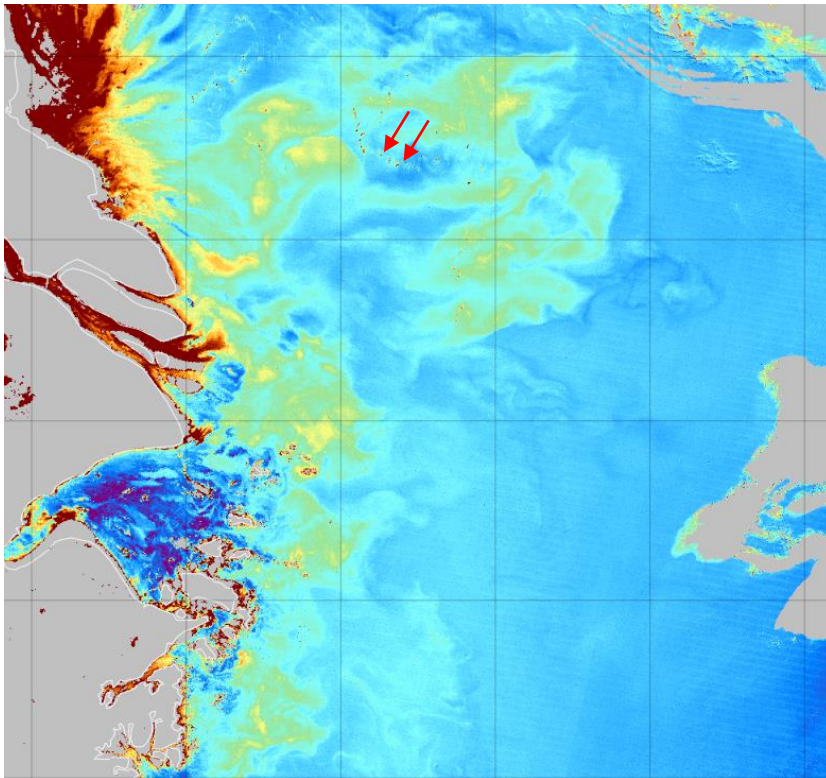


- ✓ 4月同時期で比較した際には、
2023年よりも2024年に確認された流れ藻は、より東側に分布していることが分かった。

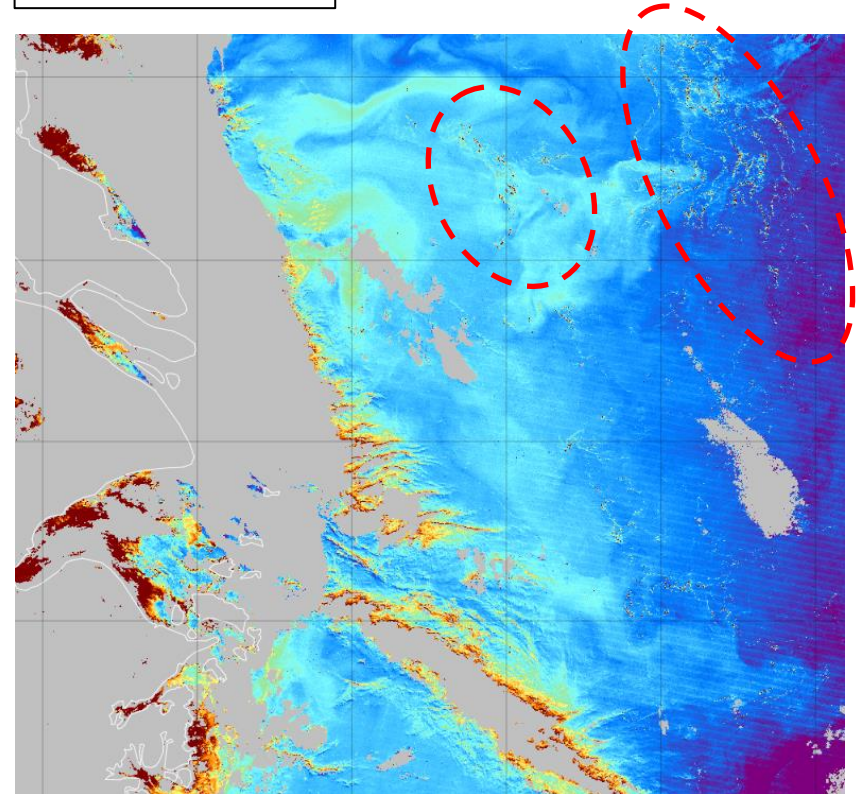
1-c. 昨年度との比較：上海沖

- 上海沖において今期にGCOM-Cで観測された流れ藻が昨年度と比較し、どのような分布であったか観測画像の一例を示す。

2023/05/15



2024/05/19



- ✓ 5月中旬については、2023年は小規模な分布であったのに対して、2024年は杭州湾からやや東側で広範囲に分布していた。